

## 編集後記

- 企業が「選考時に最も重視する力」は、一貫して圧倒的に「主体性」であることが、マイナビが毎年約2000社に実施している調査からわかります。12項目の「社会人基礎力」からの選択で、4割を超える企業が「主体性」を第一に選択しているのです。しかしと言うか、だからこそと言うか、子どもたちを前に「もう少し主体性をもってほしい」と感じる場面が多いのではないのでしょうか。特集1を読んでいると、教師の自然な形での働きかけが功を奏している様子と、その瞬間の喜びが伝わってきます。
- 特集2の「子ども間のトラブルが、保護者間のトラブルに発展したとき」という状況を想像すると胃が痛くなる感じがした読者もいるかもしれません。このような状況は深刻です。「矛を収めてもらう」「振り上げたこぶしを下ろす」などの言葉が出てきますが、特集ではそのための具体的な対応が紹介されています。(こ)

## 次号のお知らせ

- 特集1 子どもを「注意する」ときの工夫  
「みなさん、静かに!」「〇〇さん、早く座って」……。教員は一日中、さまざまな「注意」を子どもたちをしています。軽微な問題に対して、その場で指導する「注意」という日常的な行為を、少しでも効果あるものにするための工夫を考えます。
- 特集2 教職大学院で現場教員が学ぶということ  
教職大学院の制度がスタートして15年。現職の教員が教職大学院で学ぶことでどのようなことを得、学校現場に戻ったときにそれをどのように活かしているのか(活かしていけそうか)を紹介します。



# 学校教育相談

2023年 令和5年 9月号

定価 880円 (本体 800円)

2023年9月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板



- ・本誌で好評連載中の「木陰の物語」の作者・団士郎先生によるオンライン講座〈先生のための「団士郎さんと家族を学ぼう2023」〉が開催されます。昨年度はすぐに定員いっぱいになり、申し込みできなかった人が出てしまい失礼しました。保護者対応に悩む先生や、ご自身の家族や子育ての在り方を見直してみたいと感じる先生に向けての「家族システム論」の講座です。「木陰の物語」の漫画を作者自らが読み解きながら、具体的にわかりやすく、楽しく学んでいきます。詳しくは前ページをご覧ください。

●本誌の2023年4月号からの1年間の誌代は13,200円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

● **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている  
☆詳しくは奥付を! 資料のファイル(ワード・パワポ・PDFなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索